



過去から学び、未来へ歩み出す子どもたち

校長 矢崎 真理

6月が終わります。夏至を過ぎ、1年で最も昼間が長く、日没が7時を過ぎているこの時期は、生活リズムもおかしくなりそうです。令和5年もあっという間に半分が過ぎていきました。

5年生は5月30、31日に三浦宿泊体験学習に行きました。台風の影響もある中、風が強いためカヤックはできませんでしたが、あとはほぼ予定通り。事前準備からしっかりとできて、キャンドルファイヤーもみんなで楽しみ、浜辺での遊びも2日にわたって体験できて、集団での宿泊活動によって学び成長し、課題も（自分事として捉え、自ら行動する力をつけることなど）明らかになりました。4年生は6月12、13日に野島宿泊体験学習に行きました。こちらもお発の時には雨でしたが午後からは上がり磯遊びもナイトウォークも、そして翌日は真夏のように晴れ渡り、予定されたプログラムは全部できました。岸谷小学校としては初めての場所でしたが、次に繋がるいい活動ができました。これからの学校生活で、それぞれの学年に応じた課題克服を目指し、着実に日々を過ごしていく目標ができました。

6年生は9日（金）に歴史博物館に行きました。雨の中で大塚最勝土遺跡の竪穴住居や高床式倉庫の見学をしましたが、学芸員さんから「雨の日の見学は貴重なんですよ。2千年前の住居が、全く風雨の影響を受けずに雨漏りもしないで工夫されていることを実際に見られるのですから。」と言われました。萱（かや）に雨粒が無数に付き、流れてキラキラしているところを見ました。博物館の展示品に、蛇も蚊もまつりのことが横浜の歴史紹介でありました。今年のお祭りでまちの方々が作って届けてくださり、岸谷小の玄関に飾られた蛇よりも大きな蛇を見て、300年以上続くすごいお祭りだということを、改めて学びました。

歴史の勉強は、「過去の事実」からいろいろなことを学び、人類の過ちは繰り返さず、良かったところをさらに発展させる力をつけるものだと思います。6年生は、未来に向かって歩み出す力をつけ始めています。明日の未来に向けての発信をし、歩み出そうとしています。

その表れが、29日に行われた鶴見区スピーチコンテストです。27回目のスピーチコンテストに向けて、みんなが「国際平和に向けて自分にできること」をSDGsの17の視点に関連付けて意見文を書きました。その中で学校を代表して渡邊来都さんが「ちがいを大切にできる自分に」の題で、聞く人に思いが伝わるスピーチをしました。「その人らしさを認めないのではなく、人との違いを受け入れることが大切であること。相手を知ろうとすることで一人一人の違いを相手のよさとして捉えられるようにしたい。」ということ、堂々と述べました。そして閉会の言葉も担当し、「世界で起きているさまざまな問題は簡単になくせることではありませんが、ずっと続く未来の平和のために私たちが未来をより良くしていく責任をもって進んでいしましょう。」と参加した22校の代表の6年生に呼びかけることができました。素晴らしいですね。

「発信するだけでなく、必ず一歩踏み出しましょう。」と鶴見区校長会長の矢向小学校 沼田留美子校長先生がおあいさつの中でおっしゃっていましたので、ぜひそれを意識してほしいです。

高学年の話題ばかりになりましたが、お許しください。わたくしは、高学年、特に6年生がしっかりしている学校は、学校全体が落ち着いて、いい状態を作ってくれていると思っています。学校の顔として心として代表になることで、年下の子どもたちがそのいい影響を受けて育っていきます。

20日（火）に、4年ぶりに体育館での集合朝会をしましたが、集まる態度も皆静かで、話を聞くこともしっかりとできていました。プール開きも行いましたが、運動委員会の委員長始め委員の5、6年生がとても素晴らしい態度で発信してくれました。その姿から学び、いい伝統が繋がるのだと思います。子どもたちは、がんばっています。校長として、とてもとてもうれしいです。

学校保健委員会



6月28日(水)に、第1回学校保健委員会が開催されました。今年度のテーマは、前年度同様、「運動して丈夫な体をつくろう」です。保健委員会からは、テーマについてや、学校保健委員会は何のためにあるのかなどの説明がありました。また、運動委員会から、岸谷小学校の子ども達の課題や、運動がどのように体に影響するのかなどの説明がありました。さらに、本校の校医である神山先生からも運動の大切さについてのお話がありました。学校保健委員会は、子ども達の心と体の安全と健康のためにあるものです。岸谷小学校の児童が毎日楽しく、そして元気に過ごせるように、高学年が中心となってよりよい岸谷小学校になるように、学校保健委員会の目標にむかって丈夫な体をつくっていきます。

プール開き



6月20日(火)にプール開きがありました。今年度も保護者のボランティアの方々のご協力を頂きながらの活動ですが、コロナ禍以前と同様の形で行うこととなりました。運動委員会から、安全に水泳学習をするための約束や誓いの言葉などがあり、校長先生からは、「安全には十分に気を付けて、楽しく水泳学習をしましょう。そして、事故がなく無事に学習を終えて『安全の鍵』を返却できることを願っています。」というお話を頂きました。その後、運動委員会の児童が、安全に学習することを確認し、校長先生から安全の鍵を受け取りました。

よこはま子ども 国際平和スピーチコンテスト



6月20日(火)の朝会で、鶴見区国際平和スピーチコンテストの審査会に出場する6年1組の渡邊来都さんが、全校児童に向けてスピーチを行いました。渡邊さんは、SDGs17の目標の16番目、「平和で公正な社会」について考え、自分の体験を交えたスピーチをしました。そして、それぞれの違いを大切にできる世の中にするために、自分はどのように生きていきたいかという思いをしっかりと話しました。スピーチのあと、全校のみんなは、渡邊さんの説得力のあるスピーチに感動し、大きな拍手で渡邊さんの出場を応援しました。

学校カウンセラー 今月の相談日

学校カウンセラーの加藤先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当宮佐までご連絡ください。

<7月来校日>

7月 3日(月) 一日

7月19日(水) 一日

7月26日(水) 一日



学校カウンセラー
◆加藤 美奈 先生

1年 まちたんけん



生活の学習「なかよし みつかる つうがくろ」では、まちたんけんをしています。安全な登下校ができるように、通学路にある危険な場所を確認したり、安全を守っている人や子ども110番の家などを探したりしながら歩いています。また、公園で安全に遊ぶための工夫やルールを学んだあとは、元気いっぱい遊び、楽しく過ごしています。この学習で学んでいることを、実際の登下校中にも意識してほしいと思います。

2年 まちたんけん



6月5日(月)に2回目のまちたんけんに出かけました。1回目より天気が良く気温も高かったため、体調面が心配でしたが、暑さに負けず、元気に行くことができました。公園では、みんなのものである遊具を譲り合って使ったり、商店街を通ったときには「あの店に行ったことあるよ。」と話したりしながら、お気に入りの場所を見つけました。

3年 ぐんぐんそだってきたよ



理科の学習で育てている、ヒマワリ・ホウセンカ・マリーゴールドが種からぐんぐん育ち、とても大きくなってきました。「ペットボトルの鉢は、大きく育った植物にとってせまくなってきたね。」という子どもたちの気付きから、大きな鉢に植え替えをしました。子どもたちの思いとともに、これからさらに元気に育ってほしいと思います。

4年 野島宿泊体験学習



6月12・13日に野島宿泊体験学習へ行ってきました。小雨が降ったり止んだりの1日目でしたが、2日目は雨も上がり予定していた活動を全て行うことができました。初めての宿泊学習でしたが、バスレク、美味しい食事、キャンドルファイヤー、イルカショーなど、思い出いっぱいの2日間となりました。みんなで協力できる良さ、けじめをつけて行動することの大切さを感じることができました。

5年 三浦宿泊体験学習



5月30・31日に三浦体験学習へ行ってきました。海を身近に感じる海岸散策や心をひとつに全力で盛り上がったキャンドルファイヤーなど、様々な体験をすることができました。体験を通して、グループの友達と協力すること、自分達で考えて動くこと、周りのことを考えて感謝の気持ちをもつことなど、多くのことを学ぶことができた2日間でした。

6年 今年度初のたてわり遊び



6月7日(水)の3校時に、6年生として初めてのたてわり遊びがありました。遊びの内容や役割分担など、自分たちでしっかりと計画し、最高学年としての責任をもちながら、下級生を精一杯楽しませていました。活動を終えた後は、「みんなが楽しんでくれてよかった!」「みんなの笑顔が見られてよかった!」など、今回の活動に確かな手応えを感じたようです。

5組 にじいろパーティー



4、5、6月に誕生日を迎えた友達をお祝いするためににじいろパーティーを開きました。司会や始めの言葉、終わりの言葉、クイズ係、ゲーム係、プログラム作り、飾り作り、プレゼント渡し係など自分たちで役割分担を行い、練習や準備を行いました。心を込めて書いた手紙をプレゼントし、バースデーソングをみんなで歌いました。そして、「おめでとう」の気持ちを伝えることができました。